

図書館だより 5月



R5・5・16

新年度がはじまって1か月がたちました。みなさん、新しい生活にはなれましたか？本を借りる以外にも、静かに過ごしたいときや1人になりたいときなど気軽に図書館に来てくださいね(^^)

図書館からのお知らせ



中学校の本と小学校の本の見分け方は知っていますか？本についているバーコードで見分けることができます。本を戻す時などしっかり確認して棚を間違えないようにしましょう。



こっちが中学校のバーコードです

昨年度の人気本

昨年度に多く借りられた本です。ぜひ本選びの参考にしてください！

タイトル	著者名	請求記号
かがみの孤城	辻村深月	913 ツ
君の名は	新海誠	913 シ
図書館戦争	有川浩	913 ア
この本を盗む者は	深緑野分	913 フ
ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー	ブレイディみかこ	376
オルタネート	加藤シゲアキ	913 カ
同志少女よ、敵を撃て	逢坂冬馬	913 ア

2022年
映画アニメ化！

大ヒット映画の
小説版。

2022年
本屋大賞受賞作！



今月のおすすめ本

5月18日は、5(こ)10(と)8(ば)の語呂あわせから「ことばの日」です。今月は言葉を大切にしたいような言葉の本を紹介します。ぜひ手に取ってみてくださいね。

『なくなりそうな世界のことば』

吉岡乾 著 西淑 イラスト 創元社

801

みなさんは自分が話せることば以外に知っていることばはどのくらいありますか？世界で話されていることばは、およそ7000もあるそうです。この本では、ことばの専門家たちが数少ない地域で話されていることばの単語を選び、紹介しています。

『言葉屋 言箱と言珠のひみつ』

久米絵美里 著 朝日学生新聞社

913

ク

小学6年生の詠子のおばあちゃんがやっている町の雑貨屋さん「ことむら」。しかし、その雑貨屋さんには副業で本業は「言葉屋」なのです。言葉屋といっても言葉そのもの売っているわけではありません。ある日、詠子は言葉屋の工房にないしよで入ろうとして…。

